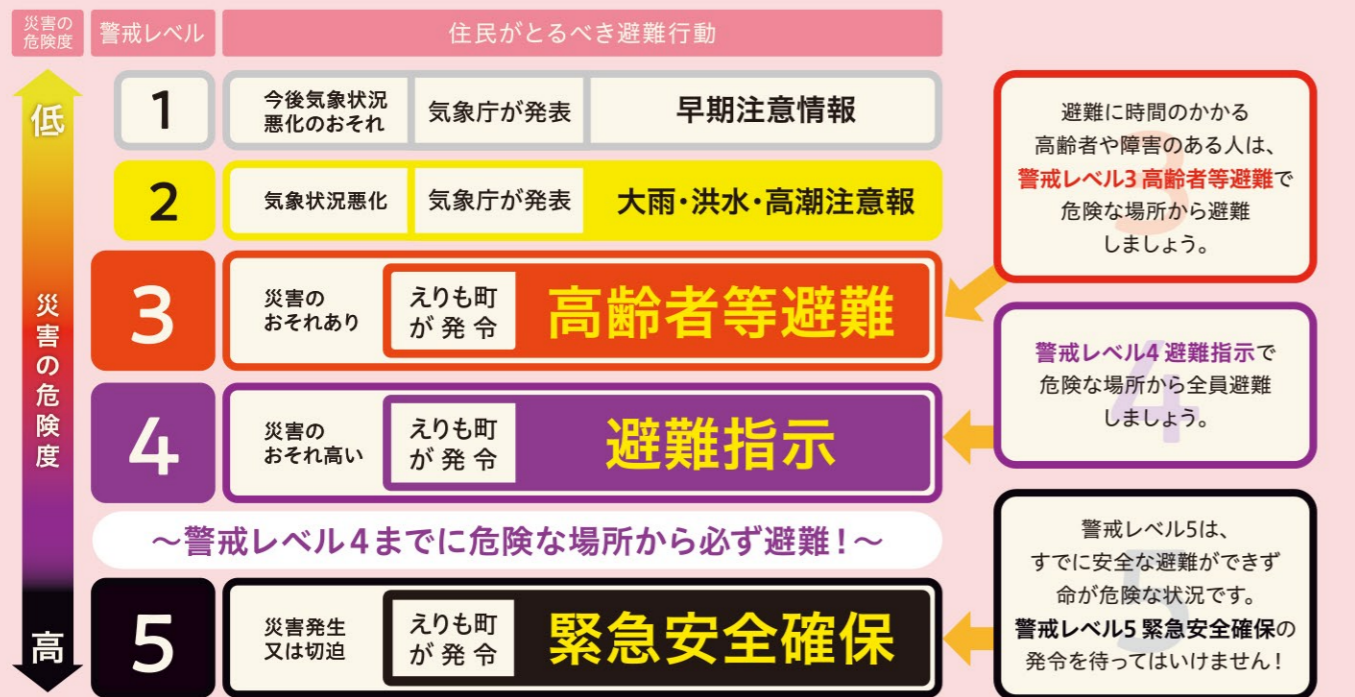


風水・土砂災害に備える②

災害などで発令される避難警戒レベル情報

災害時とるべき行動を、5段階の「警戒レベル」でお知らせします。



避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3 高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。

警戒レベル4 避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。

警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません！

※身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。また、必ずしもレベル1から順に発令されるとは限りません。

警戒レベル5 緊急安全確保 が発令された場合
これまでに経験したことのないような、危険が差し迫った異常な状況にあります
ただちに「命を守る行動」をとってください！

竜巻・突風・雷に注意

竜巻 竜巻による被害は、強風による建物の倒壊、車の転倒、樹木の破損などがあります。竜巻は発生時間が短く、非常に局所的な現象で予測が難しいのが特徴です。鉄筋コンクリート造のビルなど、近くの頑丈建物に避難するか、逃げ込む時間がない場合は、建物の物陰に入って身をかがめましょう。

突風 竜巻が気流の収束によって発生する現象であるのに対し、突風は上空から降りてきた空気が地面にぶつかって周辺に水平に広がる発散性の強風です。



気象庁による雷注意報 「雷注意報」は積乱雲によってもたらされる落雷や電(ひょう)、竜巻や突風などによる被害の恐れがある場合に発表されます。

- | | |
|--|--|
| <p>安全な場所への避難</p> <ul style="list-style-type: none"> ●外にいるときは、家の中に(鉄筋、鉄骨の建物は安全性が高い)外出中の場合は、車の中に避難します。 ●簡易な建物や樹木からは2～4m以上離れるようにします。雷が落ちた場合、雷が飛び移る「側撃」の危険性があります。 | <p>外出先での注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●広い場所にいるときは姿勢を低くしてしゃがみます。(グラウンド・ゴルフ場など) ●長いもの(釣竿・傘・パットなど)は頭より高くしないようにする。 ●落雷の危険性があるので、大きな木には近づかないようにします。 |
|--|--|

あなたの家の「マイ・タイムライン」

避難にかかる行動予定を「マイ・タイムライン」と呼んでいます。下の図にあなたの避難のタイムラインを、家族それぞれの避難にかかる時間とあわせて記入してみてください。

避難情報 気象情報 など	わたしと家族の行動	(行動例) 家族構成 父・母・兄(中学生) 祖父(70代) わたし(小学3年)
警戒レベル 1 早期注意情報		テレビのデータ放送で情報収集を始める
警戒レベル 2 大雨・洪水注意報		お兄ちゃんが携帯電話を充電する(30分)
自主避難など注意の呼びかけ(町)		母さんが非常持ち出し袋を確認する(10分)
大雨・洪水警報/氾濫警戒情報		みんなで避難経路を再確認する(5分)
警戒レベル 3 高齢者等避難		お母さんが叔父さんに電話(5分)
大雨・洪水警報/氾濫発生情報		避難開始(お母さん、わたし、お兄ちゃん) 避難にかかる時間(20分) 避難完了
土砂災害警戒情報/氾濫危険情報		避難開始(お父さん、お兄ちゃん) 避難にかかる時間(10分) 避難完了
警戒レベル 4 避難指示		
「警戒レベル4」までに全員避難!		
警戒レベル 5 大雨特別警報/氾濫発生情報 緊急安全確保	この時点で危険な場所から避難を完了していない場合はその付近で、取り得る最大限の安全確保を図ること!! 安全を確保できるとは限らないので、警戒レベル4までに必ず避難を!	

メモ(例)
非常持ち出し袋(玄関横納戸にあり)
おじいちゃんメガネ
忘れずに!!

あなたの家の避難方法

避難先によって、避難する時の方法や、避難にかかる時間は異なります。あらかじめ避難場所に応じた避難方法を確認しておきましょう。

避難場所が	の場合	避難場所が	の場合
避難の方法:	<input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> ()	避難の方法:	<input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> ()
避難にかかる時間:	分	避難にかかる時間:	分
避難のタイミング:	()	避難のタイミング:	()